

(様式)

## 令和3年度 弦楽部の指導方針等について

令和5年4月11日

### 1 指導体制

顧問教諭氏名		外部指導員氏名	資格等や経験	頻度
主顧問	篠本隆康	矢野 翔	武蔵野音大卒	年間を通じて
副顧問	神林玉青	秋山ふみ		
副顧問	野村祐希	荒木直子		
		宮川由衣		
		本田直也		

### 2 年間目標

- (1) 音楽活動を通じて幅広くしなやかな知性と豊かな感性を持つ教養人を育成する。
- (2) 部活を通して学校への帰属意識を高め、進んで切磋琢磨する人間関係を築かせる。
- (3) 演奏技術を高めるべく、さまざまな発表の機会を利用し日々の練習に打ち込ませる。

### 3 指導方針

- (1) 練習は、原則週5日間とし、必要に応じて休日練習も組む。
- (2) 練習時間は平日2時間、土曜4時間、休日は全日とするが、必要に応じて、早朝練習や放課後の延長練習も入れる(ただし18時まで)
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識の育成を図る。人間関係の基本である挨拶や正しい言葉遣いだけでなく、音楽活動に伴うさまざまなマナーや礼儀なども理解し実践できるように指導する。
- (4) 生徒相互の人間関係を豊かに育てる中で、協調性やリーダーシップを涵養する。
- (5) 学習と部活動の両立を定着させるため、家庭へ部活の状況などを適宜報告する。

### 4 指導内容・方法

#### (1) 体罰・暴言等のない指導

正しい理論に基づき生徒の発達段階や初心者の技量及び心情を深く理解した体罰や暴言等のない指導を行う。その為に5人の顧問や外部指導員と常に指導方針を連絡確認する。トラブル等が発生しないよう風通し良く話せる関係を常に心がける。

- (2) 生徒間の暴力禁止  
生徒間のミーティングを通して、問題を常にオープンかつ公正な観点から検討できる体制を作る。
- (3) 外部指導員の活用  
専門家の技量や音楽性により多様な技量差のある生徒たちを一つにまとめてもらう。その為に顧問とよく連絡体制をとってもらう。

※ 4 (1) から (3) までの3項目は、必ず記載する。

## 5 主な年間計画

学 期	月	内 容
1 学期	4	生徒会の部活紹介 新入生歓迎会
	6	地区音楽委員の諸活動 保護者会
2 学期	9	白珠祭参加
	11	東京都高等学校文化祭音楽部門 1 地区大会参加
3 学期	1	東京都高等学校文化祭音楽部門中央大会参加
	3	定期演奏会